

議会だより



みやこ剣道クラブを紹介します！

詳しくは裏面をご覧ください。



6月定例会の結果報告	2～3P
第三セクターの経営状況について	4P
議会の活動報告	5P
10名の議員が町政を問う	6～15P
がんばっちょる	16P

委員会審査報告

総務産業常任委員会

(6月6日)

みやこ町工場等設置奨励条例の改正

【主な改正内容】

固定資産税の減免措置等の前提となつている過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく省令の適用期限が3年延長されたことに伴い改正するもの。

町道路線の変更

巢鳥線(豊津)の起点を変更するもの。

文教厚生常任委員会

(6月7日)

みやこ町公共下水道条例の改正

【主な改正内容】

簡便な方法で大腸菌群数より正確な指標である大腸菌数を測定することが可能となったことから、大腸菌群数に係る基準から大腸菌数に係る基準に改正するもの。

みやこ町保育の必要性の認定及び保育の利用に関する基準を定める条例の改正

【主な改正内容】

こども家庭庁設置法の施行に伴い、子ども・子育て支援法及び児童福祉法における用語と合わせるため改正するもの。

みやこ町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

【主な改正内容】

小規模保育、家庭的保育等の運営基準について、国が定める基準を参酌しつつ、条例において定めるもの。なお、本町に該当する事業は、現在ない。

備品購入契約の締結

GIGAスクール構想の実現に向け、町立小中学校で使用する授業用モニター計16台を購入するもの。

予算決算常任委員会

(6月10日)

〈定額減税補足給付金〉

国の経済対策として、1人当たり4万円(個人町県民税1万円、所得税3万円)の定額減税が実施される。減税額が納税額を上回って引ききれないと見込まれる場合は、差額分を調整のうえ給付するもの。

【担当課】 保険福祉課

〈漬物づくり応援事業補助金〉

改正食品衛生法の施行により、漬物の営業許可取得に必要な基準に適合するために係る経費(施設の整備や機械器具の購入などの経費)を町独自に補助するもの。

【対象事業者】

令和3年6月1日以前から漬物などの製造に取り組んでいる団体

【補助額】

対象事業費の3/4以内

(上限75万円)

【担当課】 産業振興課



带状疱疹ワクチンの助成制度の創設及び定期接種化を求める意見書

带状疱疹は、過去に水痘に罹患した者がウイルスの再活性化により発症するものです。

発症予防のためにワクチンが有効とされていますが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくありません。

助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を行われるよう強く要請します。

議会だより第78号に掲載しました次の記事に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

- ◆4ページ1段目の問の議員名誤(飯本秀夫)物価高騰対応…
- 正(梅本智明)物価高騰対応…
- ◆4ページ2段目の問の議員名誤(飯本秀夫)申請漏れの…
- 正(梅本智明)申請漏れの…

令和6年第2回定例会を6月3日から6月14日までの12日間にわたり開催しましたので、その議決結果について報告します。

令和6年第2回定例会 議案議決結果及び議員別賛否一覧表

議案名	議員名	岩村 宗一郎	松本 潤	柿野 直子	六田 一美	石松 雄太	小田 勝彦	飯本 秀夫	中尾 昌廣	大束 英壽	柿野 義直	原田 和美	熊合 みえ子	梅本 智明	議決 結果
専決処分の承認を求めることについて (みやこ町税条例の一部を改正する条例の制定について)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分の承認を求めることについて (みやこ町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
専決処分の承認を求めることについて (令和6年度みやこ町住宅新築資金等事業特別会計補正予算(第1号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
みやこ町教育長の任命について(明石 哲朗氏)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不同意
みやこ町教育委員会委員の任命について(吉野 育美氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町固定資産評価審査委員会委員の選任について (野田 昇氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町固定資産評価審査委員会委員の選任について (室原 貢氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町固定資産評価審査委員会委員の選任について (清水 毅氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
京都郡公平委員会委員の選任について(中園 和枝氏)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
みやこ町公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町工場等設置奨励条例の一部を改正する条例の 制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町保育の必要性の認定及び保育の利用に関する 基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
みやこ町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する 基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道路線の変更について(巣鳥線)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
備品購入契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和6年度みやこ町一般会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
带状疱疹ワクチンの助成制度の創設及び定期接種化を 求める意見書(案)について		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に関する請願書		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	継続 審査

議長は、採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、除は除斥。 可決された意見書は関係機関に郵送しました。



柿野直子 議員
議案第43号 令和6年度みやこ町一般会計補正予算(第1号)

今回の補正額は、総額3億4,151万1千円であり、その中身は審議の過程でも明らかになった様に、臨時特別給付金事業費を中心に保健衛生費、環境衛生費「飲料水確保対策補助金」また農業振興費「漬物づくり応援事業補助金」など、町民の生活に直結する補正であり、適切な予算措置であると考えられるものである。

第三セクターの経営状況について

豊津まちづくり有限会社(国府の郷)

令和5年度決算

売上総利益が84,104,280円。当期利益は254,991円。

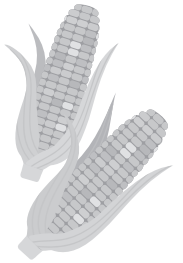
- ①出荷促進活動 野菜・果物・花などの品揃えが減少傾向。新規出荷者の確保が課題。
- ②販売促進活動 店頭特設売り場でスイートコーンの対面販売。季節商品の強化。



令和6年度予算

売上総利益は85,000千円。経常利益は2,500千円。

時代のニーズに沿った新規商品の開発、新規商品の申し込みに可能な限り対応する。出荷促進策として、収益の成長が期待できる農産物の作付け拡大を進める。



有限会社 犀川四季犀館



令和5年度決算

売上総利益が58,448,879円。当期利益は1,300,529円。

- ①販売促進活動 イベントに参加し、みやこ町の魅力発信・認知度向上を図った。季節のニーズにあわせ販売強化をおこなった。
- ②地域貢献活動 移動販売の取組みを令和4年度週1回から令和5年度週2回に増やした。



令和6年度予算

売上総利益は58,290千円。経常利益は814千円。

生産者の高齢化による生産者数・出荷量の減少。

- ①生産者の所得向上、②地域農業の振興、③地域社会活性化の拠点づくりを目標に来店者ニーズに対応した高品質化や高付加価値化。



有限会社 勝山町農業支援センター

現在、水稻18.3ha、大豆27.3haで生産販売をしており経営面積は増加してきている。

今後、^{はしゅ}適期播種・適期収穫に努めて収穫量を増やし、安定した生産に取り組む計画である。

令和5年度決算

売上高が25,406,990円、売上原価が31,397,782円のため、売上総利益が△5,990,792円。

当期利益は△1,368,575円。経常利益は△1,256,275円

令和6年度予算

売上総利益は23,400千円。経常利益は2,647千円。



議会の活動を報告します!

活動報告

4月から6月までの議会及び議長の主な活動を報告します。

月 日	件 名
4 月 4日(木)	町立保育所 入園式
4 月 6日(土)	豊津小学校 新校舎竣工式
4 月10日(水)	町立中学校、伊良原小・中学校 入学式
4 月11日(木)	町立小学校 入学式
4 月12日(金)	みやこ町体育協会 総会
4 月15日(月)	人口減少問題対策特別委員会
4 月22日(月)	議会改革調査特別委員会
5 月 1日(水)	郡長正公を偲ぶ会 154回忌墓前法要
5 月15日(水)	みやこ町民生委員児童委員協議会 総会
5月21日(火)~22日(水)	福岡県町村議会議長会 議長・副議長研修会
5 月23日(木)	令和6年度みやこ観光まちづくり協会 総会
5 月24日(金)	令和6年度みやこ町シルバー人材センター 定時総会
	第16回みやこ町商工会 通常総代会
	令和6年度筑豊横断道路建設促進期成会 定期総会
5 月25日(土)	じゃぶち森のビレッジ「山開き」
5 月28日(火)	令和6年度みやこ町高齢者大学・女性学級 合同開講式
5 月30日(木)	令和6年度行橋京都地区防犯協会 総会
5 月31日(金)	令和6年度京築北九州東部振興会議 総会
6月8日(土)~9日(日)	第16回みやこ町花しょうぶまつり
6 月14日(金)	校内弁論大会(豊津中学校)
6 月15日(土)	校内弁論大会(犀川中学校)
6 月21日(金)	第41回京都森林組合 通常総代会
	校内意見発表会(伊良原中学校)
6 月26日(水)	犀川地区平成筑豊鉄道を育てる会 定時総会
6 月28日(金)	校内弁論大会(勝山中学校)



豊津小学校新校舎竣工式



じゃぶち森のビレッジ
「山開き」



第16回
みやこ町花しょうぶまつり

たなか かつま
田中 勝馬 議員



動画はこちら

問 特定事業主行動計画「働き方改革」について

答 女性活躍推進法の規定に基づき取り組んでいる

女性活躍推進法の趣旨に基づき現状把握・課題分析について
(令和3年度～5年度)

問 採用した女性職員の割合について。

町長 3年間の平均は、50%。

問 職員一人当たりの時間外勤務時間は。

町長 1年間の時間外勤務時間360時間を超えている職員は、3年間の平均で約9人。

問 一人当たりの年次休暇取得5日未満は。

町長 3年間の平均で約23人。

問 役職女性職員の割合は。

町長 令和6年度は、課長級5.6%、課長補佐級26.3%、係長級27.7%。

問 時間外勤務時間360

時間以上の職員を0名、また年次有給休暇取得5日未満の職員を0名に設定し挑戦するとなっていないが、達成できていないということは努力の跡が見られない。

国を挙げての働き方改革が叫ばれている時代、管理・監督者は労務管理をすることが役割ではないか、町長に問う。

町長 全く異論はない。働き方改革が掛け声倒れにならないように、実効性のあるものにしていくようにする。

人口戦略会議の分析結果で「消滅可能性」がある自治体との判定について

問 町長の認識について問う。

町長 20歳から39歳の女

性人口が半減するという二面的な指標をもって「消滅」という過激な言葉で線引きすることには遺憾の念を抱いているが、人口問題に対しておこった施策を評価することが出来る指標の一つではあると認識している。

問 消滅の危機からの脱却については。

町長 「交通の利便性」、「買い物や生活利便施設の近接性」、「職場が近くにある」などがあり、若者がみやこ町に居住しながら働く場や時間を過ごす場の提供などが、今後の取り組みと考えている。

スクールバス乗降時の安全対策について

問 乗降時の安全管理システムの導入について。

学校教育課長 ICカードを使った乗降時の安全管理システムの導入も選択肢の一つとして考える。

問 スクールバスの活用について、空き時間を路線バスや福祉バスに利用してはどうか。

学校教育課長 国は持続可能な移動手段を確保するために、地域の実情に応じた見直しを推奨している。地域交通担当課とともに検討していく。



みやこ町のスクールバス

まつもと じゅん
松本 潤 議員**問****太陽光パネルで大規模火災時、住民の安全を確保するための対策は****答****事業者へ重大災害防止に努めるよう指導していく**

動画はこちら

問

消防法の規制に入っていないということは、メガソーラー施設は無法地帯。町単独で専用の消火施設等を設置出来ないか。

住民課長

太陽光事業者

が自ら防火設備を設置するもの。町での消火設備の設置は今のところ考えはない。

問

消防団の方と話し合っ

て、専用の消火器等を消火施設で取り扱えないか。

総務課長

京築広域市町村

圏事務組合で消防事務を共同処理しており、パネルで火災が発生した場合どのような対応をとるべきか、事前に協議しておくことは必要。

問

全国でも台風や強風によりパネルが飛来して

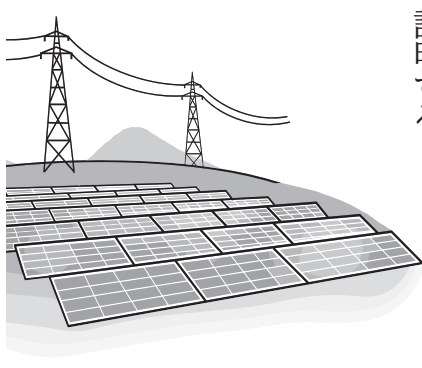
住宅に直撃して二次災害

も起きている。大地震時には大規模な地滑りの事例も。町としての安全対策は。

町長

周辺の民家に被害

を与えた場合は、事業者が損害賠償責任を有するものと考ええる。みやこ町自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和及び適正な管理に関する条例では周辺住民への事前説明会を義務づけているため、不慮の事故に対する対応についても説明する。

**蓄電池について****問** 国が推進している蓄電池、町長はどのように考えているか。

町長 蓄電池設備は、使用時火災の恐れのある設備として防火上有効な処置を講じなければならないとされている。近年、リチウムイオン蓄電池が普及し、可燃性の電解液が使用されている。

町長

火災が発生した場合

は、可燃性ガスがセルの外部に噴出・着火し、激しく火炎を噴き出す危険性があると認識している。

問 パネルと同様大規模

火災時、みやこ町の住民の命、町の豊かな自然が奪われかねないが、町長の考えは。

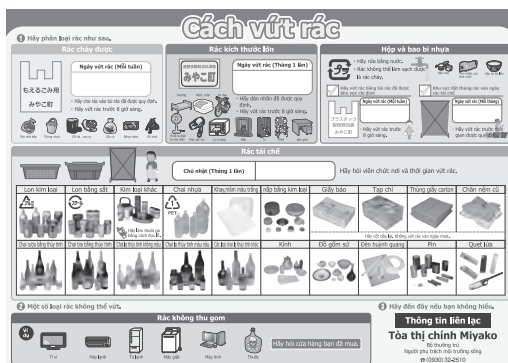
町長

蓄電所の設置は、メリットとデメリットを

調査し検討する。

移民問題について**問** 外国人の人口を増やしすぎると日本の伝統文化が薄れ、治安の悪化の可能性も。

町長 今のところ大きなトラブルはないが、地域住民との調和は必要。

▶みやこ町のごみの出し方
(ベトナム語版)

いしまつ ゆうた
石松 雄太 議員



動画はこちら

問 防衛省交付金使用について

答 航空機騒音被害がある地域に配慮し活用する

問 防衛省交付金申請の際は、地域住民のニーズ調査は行なっているのか。

行政経営課長 地元基地対策委員会との話し合いを、年1、2回程度行なっている。

問 防衛省交付金の事業項目は、道路や水道管の改修のみののか。地元のニーズはないのでは。

副町長 国で定められている使い方をしている。地元の方の要望には馴染まない使い方になっている。

観光振興について

問 観光案内所については、みやこ町観光まちづくり振興審議会から答申を受けたとあるが、答申の結果は。

産業振興課長 犀川地区、ユータウン犀川、豊

津地区、豊津物産直売所付近が妥当ではないかという答申をいただいた。

問 観光案内所を犀川駅へ移転できないのか。

副町長 犀川駅、国府の郷で実験的に行い、その成果を見て拠点をどこに置か決める。

問 京築地区広域の観光ロードマップ作成はできないか。

町長 2市5町で広域課題について話し合う場があるので、広域観光について提言していく。

イベントについて

問 町主催のイベントに手話通訳者が派遣されないが、今後手話通訳者を派遣する考えはあるのか。

町長 手話が必要な方々

も町のイベント等に楽しく参加できるように、関係者の意見を聞きながら検討していく。



手話奉仕員養成講座の様子

福岡県無形文化財生立神幸祭について

問 行政区に対して山車を作成する際の一部費用助成は考えていないのか。

町長 交通誘導等に関わる経費に対する補助金を山笠保存会に交付している。

伝統文化継承団体について

問 助成プログラムや支援制度の導入は考えていないのか。

教育長 国、県、町において指定された文化財に該当するものは、みやこ町文化財補助金を設けている。啓発活動も含め可能な限り支援させていた

教育行政について

問 午前中に運動会を終えた学校が多かったが、子どもの意見を聞いた上での運動会の実施だったのか。

教育長 学校とPTAが協議をしている。教育委員会からは、出来る限りコロナ以前の状況に戻して



くまがい みえこ
熊谷 みえ子 議員

問 避難所の状況は

答 環境の充実に努める



動画はこちら

問 気候変動に伴い熱中

対策として必要であり、学校体育館は断熱効果向上の改修工事など平常時にも有効な対策であり、電気代の節約につながる。

町長 避難所に指定され

ている施設は22施設あり、空調ありが12施設、なしが10施設。

空調施設のない体育館などは、スポットクーラーの設置など代替措置も検討し、避難所環境の充実に努める。

問 学校体育館などの空

調対策をすすめること。

町長 耐用年数、投資効

果も考え、建て替え時において検討する。

安心安全な避難生活のための対策を

問 避難所運営に携わる

女性リーダー育成強化の取組みなど。

町長 女性の視点の必要

性が認識されるようになった。女性職員を配置し、サポート体制を整えている。

長期にわたる避難を想定し、避難所運営に携わる女性リーダーの育成を検討していく。



防災倉庫

減災対策について

問 土砂崩落などのリスク

のある道路・水路の点検整備を求める。

町長 土砂等堆積箇所は

側溝掃除を行っている。

狭隘な道路の整備は、地

元要望等に基づき現地を

確認し、必要に応じて用地

買収を行い、拡幅等の対策を行う。

消防体制の整備を

問 勝山分署の体制強化

と施設整備の方向性について。

町長 京都市署勝山出張

所は、昭和53年10月竣工、

本年度で築46年となる。建

築年数が経過し、建て替え

時期の検討が必要ではな

いかと考える。201号バ

イパスの詳細ルートが決定

する中で移転先が議論されていく。

福祉センター「すどりの里」を利用しているが、

学童保育の整備を

問 安心して生活できる

学童保育の適正規模は、40人規模だと言われている。

今後の計画として、小学校の敷地内に学童保育を造るべきではないか、計画を練っていただきたい。

町長 6月1日時点では

98名が豊津児童クラブを利用し、安全を確保するためバスの送迎を行っている。

子育て・健康支援課長 学

童、児童クラブは、1ユニッ

トが40人、現在3ユニット

で運営。最低6人以上の

職員配置がされている。

かきの なおこ
柿野 直子 議員



動画はこちら

問 ドラッグストアの誘致をすべきだ

答 そういった声をどんどんいただきたい

問 勝山地区は発展の要素を活用できていない。特に黒田地域は工業地帯を有する苅田町と商業地域の行橋市に隣接している。早く宅地開発すべき。201号線沿いの空き地、農地は転用できる土地だと聞いており、開発できるのでは。

町長 公有地であれば早急に対策もできるところですが、民有地については先方もあつての話になるので、私たちの一存では決められない。職員のマンパワーも限られる。今後こういう土地の利用をしたいという絵を描いて、県・国へ土地を利用しやすくなるように持っていきたい。結果的に早くまちづくりが進むと考えると今進めている。



問 車を所有していない方も気軽に行ける範囲で買いたい物が楽しめ、かつ営業時間の長いドラッグストアなどの誘致を早急に検討すべきでないか。

町長 私も早急にまちづくりを進めたいと思っているが、踏んでいく手続きがある。そういった声をどんどんいただきたい。

図書館の分室について

問 令和5年度に勝山図書館と犀川図書館を廃止してみやこ町図書館の分室として発足したが、本館の開館時間は午前10時から午後6時まで、分室は午後0時30分から午後5時までとなっている。本館と同じにすべきである。開館時間を午後のみとした理由を伺う。

教育長 図書館再編整備検討委員会での決定事項を踏まえ、再編後は利用者数も減少し、職員1名での運営を予定していることから時間設定をした。

問 本に親しむ時間を増やすことは人間力を高め、その気持ちを解放させて、自分を素敵な居場所としてくれるのが図書館だと



図書館の様子

思う。本の重要性、図書館の重要性を伺う。

町長 憩いの場であり、いろんな人が集う場所であり、本を読み教養を身につける。知の集積の場所と捉えている。子どもの遊び場やお母さんたちの寄れるような場も設けていきたい。ランドデザインの実施計画でそこを盛り込んでいる。



はらだ かずみ
原田 和美 議員



動画はこちら

問 文化交流センターの入札は工種別々に入札するようだが

答 1本の工事発注を検討している

問 文化交流センターの入札は、建築工事・電気工事・機械工事と別々に入札するようで、経費が高くなると思うがなぜか。

教育長 工事経費の増大・進捗の影響が想定されるので、1本の工事発注を検討している。

問 3月に議会資料として提出された際、工種別に発注されるような記述であり、今回一般質問するまで訂正がなかったが、公文書としての取扱いがずさんであると思うが。

生涯学習課長 指摘についてお詫びする。3月資料については、工種に分けて発注するようにも見えたが、3工種に分けて発注するとか、そういう話は全然なかった。



文化交流センターイメージ図

問 課長のみの責任にあらず。職員全体がかかわっている事業だから気をつけてほしい。

(回答求めず)

問 総事業費は概算いくらで補助金は何パーセントか。

生涯学習課長 細かい金額の資料は手元にないが、補助対象額の75%である。

防衛省補助金について

問 再編交付金・調整交付金の目的及び使途内容について再度説明を求める。

町長 令和5年度の使途について、再編交付金は道路整備事業2件、水道管改良事業4件、騒音測定機購入に充当してある。周辺整備調整交付金は道路整備事業7件、基金積立2件に充当してある。

問 基金の積立で妊婦健診に3500万円が充てられているが。

子育て・健康支援課長 妊婦健診は、5年ごとに積み立て、5年間にわたり毎年700万円を取り崩して実施している。

問 今回資料請求するまでわからないことが多す

ぎる。決算監査の際、監査委員を呼んで聞くしかないが。

副町長 資料請求は言われた内容をしっかり準備し、分かりやすく関連性のある説明を心がける。

問 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業として大坂・内垣線道路工事がされている。このことについて問う。

都市整備課長 道路工事は、延長区間が長いいため数年かけて行う事業である。

問 豊津地区10区の事業については地元負担をとらなくてもよいのでは。

副町長 出来るだけ地元に対して配慮できるように考える。

かきの よしなお
柿野 義直 議員



動画はこちら

問 政策調整監は採用されたか

答 まだ決定していない

問 見通しは。

総務課長 国の地方創生人材支援制度に申請すれば採用は来年4月になる。

問 人材支援制度の人材というのは公務員か。

総務課長 国家公務員、大学の研究者、民間の専門職となっている。こちらが要件を出すと、それに見合った人材を選んでくれる。

問 あわせて検討している公募の方法は。

総務課長 必要とする人材の要件を指定し、一般職員のように採用試験を行う。

問 どのような人材を求めるのか。何をさせたいのか。

町長 副町長と課長等の中間的な職制を担う。自治体DX、行財政改革、官民連携、庁内職員育成をしてもらいたい。特に国や

国以外から補助金をとってくる道筋をつけてもらいたい。データに基づいた政策づくりのできる人材を育成してもらいたい。

問 内田町長のグラウンドデザインはこれまでに基本構想、基本計画がでている。本年度は実施計画策定の年である。一般会計予算に1億3000万円になる各種アドバイザー及び各種計画があがっている。進捗状況を伺う。

町長 アドバイザーは7件中5件が、計画策定は12件中6件が契約を終えている。

相続登記の義務化について

問 本年4月から相続登記が義務化され、罰則規定がある。その内容は。

町長 取得してから3年

以内に、施行日前に取得した人は令和9年(2027年)3月31日までに登記申請を行う必要がある。違反したら10万円以下の過料を払わなければならない。違反者には裁判所から通知がある。

問 相続未登記の状況はどうか。

町長 納税義務者1万525名中2300名程度が登記を完了していない。義務化に伴い法務局から届く異動件数は昨年より増えている。

災害に備える
問 どのような規模の災害を想定しているか。

町長 風水害、地震、津波、火災などの最大を想定している。3日間、500人程度の食料等を備蓄している。

問 備蓄倉庫の数と備蓄品は。

町長 倉庫は勝山4、豊津3、犀川3の10棟である。主な備蓄品は簡易ベッド、毛布、ブルーシート、台車、食料品、水、衛生用品などである。



相続登記義務のポスター



おおつか ひでとし
大東 英壽 議員

問

豊津文化交流センター(仮称)の総事業費は

答

解体費を含め23億3千万円をみこんでいる



動画はこちら

問 内田町政が始まり2

年がたった。公共施設廃止や縮小を含め経費削減に取り組んできた。しかし、文化交流センター建設で、この時期このような箱物が必要なのか。解体を含めた総事業費は幾らになるのか。この施設の事業計画及び費用対効果はどうお考えか。

教育長

文化交流センターについては、老朽化した豊津公民館の代替施設と位置づけられている。多くの住民の皆様を活用していただける施設となるように多方面の意見をいただき、来年度完成までには、利用計画を作成する。

問 給食費無償化にお

ける、町外の給食費無償化の対象者の生徒数とみやこ町の給食費対象外の生徒数は何名か。今回この対象外の子もたちの支援策として、給食費相当額の助成が出来ないかを伺う。

教育長

現在、町外から町内の町立学校に通っている小中学生は51名で、全員が給食費無償化の対象となっている。反対に、みやこ町在住で、町立学校以外の公立学校あるいは私立学校に通っている小中学生は122名である。町立学校以外に通う小中学生であっても、みやこ町の大切な子どもたちであることに変わりはないので、健やかな成長の支援をしたいと

いう思いは大いにある。今

後、何らかの形でご指摘のような支援が出来るかどうか、他の市町の例も参考にしながら検討したい。

子育て環境の整備について

問 子どもたちの遊び場(公園)の建設計画はないか。

町長

子育て支援を充実していく中で、子育て環境の整備は重要である。まちづくりブランドデザイン基本計画において、サン・グレートみやこ前面広場や図書館分室の空きスペースを利用し、子どもの居場所づくりを目的としたリーディングアクションを提案していく。

二十歳の集いについて

問 参加者に企画運営をしてもらうべきと思う。それと共に茶話会の開催を。

教育長

令和7年の二十歳の集いは、実行委員会形式で企画する。対象者となる方々に対して公募を行い、8月から12月の間に協議及び検討を行っていただき、参加者の意向を反映したい。



二十歳の集い(みやこっチャ7月号抜粋)

ろくた かずみ
六田 一美 議員



動画はこちら

問 教育のまちとしての取り組みを

答 教育大綱の策定を進めている

問 令和6年4月のマスコミ報道で、北九州京築地区の13市町では、みやこ町と築上町が「消滅可能性自治体」と発表された。このままでは、みやこ町の将来は危ぶまれる。人口減少問題は、大変難しい問題だとは思いますが、避けて通ることのできない問題だと思う。町長の所見ならびに対策を求む。

町長 みやこ町では、若年層の転出超過の対応が課題となっている。若者がみやこ町に居住しながら働く場や、時間を過ごす場の提供などが、今後の取組の一つである。

問 人口減少の加速をここで食い止めるような行動を起こさなければならぬのでは。

町長 今、町内において頑張ろうという声を上げている若い方々に活躍してもらい、人の輪を作っていく取組も非常に重要ではないかと考える。

問 他の市町村と差別化を図るため、魅力ある教育のまちとして取り組んではどうかと提案する。

町長 みやこ町には、すばらしい歴史があるので、歴史の勉強をする場を設け、自分のふるさとを誇りに思えるように取り組むことが大事ではないか。若い人たちは、いったんは進学や就職のため町を離れるが、将来帰ってきてもらえるような魅力ある町づくりに取り組むことが、私たちの責務じゃないかと思う。

教育のまちとして、この取組を検討していただきたいと思う。

教育長 みやこ町には、生涯学習の分野、学校教育の分野、いずれにおいても有形無形の教育資源が数多く存在する。

学校教育の分野では、町立の小中学校において県から配置される教員のほかに町独自の予算で講師を雇用配置し、T^{*}T授業や専門の授業、少人数による学級編成などを行い、子ども一人ひとりに行き届いたきめ細かな授業を行っている。

このような取組も教育のまちの施策として他に誇れる教育資源の一つであり、今後も継続的に維持、発展させるべきと考える。

問 自分たちが住んだ町だから帰ってきたいと思う気持ちはあると思う。その受け入れ体制をつくるのが大事だと思う。

町長 今年度は、教育大綱とみやこ町の教育ビジョンをつくるために、教育大綱を定めようということであるが、策定を進めている。

※T^{*}T授業 とは
担任以外の教師が授業に参加し、2人で授業を展開するやり方。
どちらか一方が主に授業を進め、もう一方が補助的な役割をして、個別的に声をかけたり指導をしたりする方法が一般的。



いわむら そういちろう
岩村 宗一郎 議員

問 防災対策については

しゅんせつ
答 引き続き河川の浚渫や護岸整備を進めていく



動画はこちら

問 昨年の豪雨を踏まえ、災害の未然防止について今年はどうような対策を行っているか。今後どのように災害の未然防止に努めるのか。

町長 近年の異常気象による豪雨は、町営河川に甚大な被害をもたらしている。防災対策として町営河川の浚渫や護岸整備を進めている。

県営河川においても浚渫工事が実施されているので、引き続き事業の取組を要望して防災対策に努めていく。

油木ダムの緊急放流について

問 昨年の豪雨の際、下流が氾濫危険水域に達している中でダムの緊急放流の可能性があったと思われるが、放流等、具体的な

情報が入ってこないとの声がある。災害時の防災行政無線の活用を考えては。

町長 緊急放流が行われる場合に、3時間前と1時間前、緊急放流開始時にダム事務所より連絡がある。町では、事前連絡等を受けた場合、区長への連絡、防災行政無線で住民に周知を行っている。

大雨が予想される場合、防災行政無線で大雨の予報の段階で皆様に放送している。そのつど避難所の開設や高齢者の避難、避難指示を段階に応じて放送し

ている。防災行政無線の充実を今後更に図っていく。

産業文化祭の出店について

問 農業従事者の方から、産業文化祭を目的に育てている野菜もあるという声を聞く。その方々が出店の選考から外れたとの声もある。町の考えを聞く。

産業振興課長 昨年は、11店舗が出店できなかった。出店を考えて準備していた店舗等もあると考える。スペース的に限界があり、テントに合わせた出店者の選考を行う際に、抽選

もやむを得ない。その点にはご理解いただきたい。

問 スペースの確保について、旧庁舎裏のスペースや、旧庁舎の駐車場横を通っている県道の間に一段高くなっているスペースがある。取り壊して整地して、賑わいのある空間を考えては。

町長 提案は、一つの方法としてあると考える。その部分だけでなく、庁舎の前の植え込みの部分もきれいにすれば、もう少し入ると思う。検討してみたいと思う。

ふくおか防災ナビ まもるくん

- ①現在地や登録した市町村の気象警報、避難情報をわかりやすくお知らせ!
- ②選択した災害情報をプッシュ通知で受け取れる!
- ③最寄りの避難所の開設状況、混雑状況を地図でわかりやすく表示!
- ④非常時、災害のレベルに応じた行動示唆をイラストでわかりやすく表示、避難行動の参考に!
- ⑤登録した御家族などの安否確認機能を搭載!
- ⑥防災に関する様々な情報に簡単にアクセス可能!

詳しくはこちら↓



福岡県防災ホームページ